



**エノテカ中国現地法人、愛諾特卡酒業貿易(上海)有限公司が  
金沢の老舗酒蔵「福光屋」の正規輸入代理店契約を締結  
～6月1日(月)より中国全土で日本酒を正式販売開始～**

エノテカ株式会社(本社:東京都港区、社長:黒木 誠也)の中国現地法人、愛諾特卡酒業貿易(上海)有限公司(英文:ENOTECA SHANGHAI CO., LIMITED.)は、株式会社福光屋との正規輸入代理店契約のもと、同社製造の日本酒計49アイテムを6月1日(月)より中国全土で正式に販売開始します。エノテカ株式会社の海外事業において日本酒の取扱いは初めてです。

株式会社福光屋は、酒米と水に忠実な酒造りを実践し、契約栽培米にこだわるなど、メインブランドの「加賀鳶」をはじめとする高品質な日本酒を造っています。また、ヴィンテージワインのように、日本でも希少な5～30年もの期間熟成させて楽しむ古酒「百々登勢」の生産・販売も行っていることや、食事との相性、いわゆるフードペアリングの視点から日本酒の開発も進めており、エノテカが提案しているワインの楽しみ方と様々な共通点を持っています。

愛諾特卡酒業貿易(上海)有限公司は、2019年12月に株式会社福光屋と正規輸入代理店契約を締結し、本年2月から日本より商品を輸入し上海を中心にテスト販売をしていました。6月1日(月)より中国全土へ販売エリアを拡大するとともに、積極的な情報発信や提案を開始します。現地の流通パートナーと組み上海の高級日本食レストランをはじめ中国全土で販売するほか、エノテカが中国で展開する「ワインショップ・エノテカ」直営店舗でも取り扱います。また、バーを併設する「ワインショップ・エノテカ」店舗では、日本酒のグラス提供に加え、フードペアリングなどのセミナーを実施することで、中国における「福光屋」の認知度向上とともに、日本酒文化の発信を図ります。

日本酒は世界的に人気が高まっており、2018年度は日本からの輸出総額が初めて200億円を超え、金額・数量ともに過去最高を記録しています。アメリカに次いで輸出金額・数量が多いのはアジア諸国で、なかでも中国の伸び率は2016年と比較して248%\*と圧倒的な伸びを見せています。

\*日本酒造組合中央会2019年2月7日発表資料により

株式会社福光屋は1625年(寛永2年)に創業し、伝統の職人技を受け継ぎながら395年にわたって日本酒を造り続けています。2001年からはすべての酒造りを米と水だけで仕込む純米造りに全量切り替え、“純米蔵”として展開するほか、日本酒を国内外に発信するために国内直営店の展開や海外輸出を行っています。愛諾特卡酒業貿易(上海)有限公司は同社の高品質な日本酒を通じて、中国のお客様に日本の伝統文化の発信と日本酒ならではの楽しみを提案していきます。

## 【株式会社福光屋 会社概要】

1625年(寛永2年)創業の金沢で最も長い歴史を持つ酒蔵。1960年から取り組む契約栽培米と、白山の麓より百年の歳月をかけて辿り着いた仕込み水、進化し続ける蔵人たちの伝統技術により、2001年に純米蔵を実現。現在では長年培ってきた米醗酵技術を生かし、化粧品や食品開発にも取り組み、日本文化としての日本酒を国内外に発信するために国内直営店や海外輸出も展開しています。

[社名]	株式会社 福光屋
[代表取締役社長]	福光 松太郎 (13代当主)
[本社]	石川県金沢市石引二丁目8番3号
[資本金]	3,200万円
[設立]	創業1625年 会社設立1949年1月
[事業概要]	日本酒、焼酎、リキュール、調味料、醗酵食品、化粧品などの製造、販売

## 【取り扱うブランドの概要】

### ■ 「加賀鶯」

コンセプトは「粋」。日本酒の生命線である旨みを大切にしつつ、“キレ”を最も重視した辛口。純米造りの技術を徹底的に追及し、旨みの領域を広げた酒造りの妙技を味わえるブランド。

### ■ 「福正宗」

福光屋のハウスブランドであり、地元ではナンバーワンのシェアをもつブランド。加賀藩の城下町として華やかな文化を花咲かせた食の国・金沢で愛され続けています。

### ■ 「禱と稔(いのりとみのり)」

契約栽培した有機栽培米のみを使い、有機認証を受けた壽蔵(福光屋・醸造蔵)で醸造し、日本、アメリカ、EUの有機制度に基づく認証を受けた有機純米酒の新ブランド。

### ■ 「百々登勢(ももとせ)」

福光屋は1959年より長期熟成酒の研究開発に取り組んでおり、10年、20年、30年後に仕上がる酒を造るロマンが結実したブランドです。その香味ゆえ、比較的濃い味付けの料理、肉料理、乳製品や甘いものと好相性です。

---

エノテカ株式会社 東京都港区南麻布5-14-15 電話: 03-3280-6388 (代表)

【ニュースリリースに関するお問合せ】

エノテカ株式会社 電話: 03-3280-6572

アサヒグループホールディングス株式会社 広報部門 電話: 03-5608-5126